

「令和5年 新年を迎えて」

校長 真茅 孝洋

新年、明けましておめでとうございます。

今年のお正月は3年ぶりに行動制限のないお正月ということで、久しぶりに親戚の集まりなどもあり、にぎやかなお正月を迎えられたご家庭も多かったのではないかと思います。天気にも恵まれ、集落や家族単位で開闢岳越しに「初日の出」を拝む元旦を迎えられたのではないのでしょうか。



【別府中学校から初日の出】

別府で迎える初めてのお正月。私は校庭から「初日の出」を拝みました。去る12月25日に「おやじの会」と本校生徒が協力して製作した門松が、通用門と校舎玄関に飾られているのを見るにつけ、「今年もよい年に」と願わずにはいられない年明けとなりました。



【玄関前に飾られた門松】

さて、2022年は2月に北京で開催された冬季オリンピックに始まり、12月のサッカーワールドカップカタール大会まで、世界のスポーツ界では、日本選手の活躍がいろいろと取りざたされた一年でした。メジャーリーグでも、大谷翔平選手が、ベーブルースの持つ記録を【更新】した話なども話題になりました。

また、鹿児島県勢では、全国高校駅伝女子の部で神村学園が昨年度に続き【第3位】の成績を収めたことも記憶に残っているのでは。

年が明けてからも、東京箱根間往復大学駅伝競走、通称「箱根駅伝」で関東学生連合の新田颯選手が【区間賞】に迫る走りを見せたこと、全国高校サッカー選手権で鹿児島県勢としては、神村学園が【ベスト4】に入る活躍だったことなど、各種競技で頑張っている選手の話をもよく耳にしました。全国高校サッカー選手権では、勝てば大迫勇也選手擁する鹿児島城西高校以来の決勝進出ということで、優勝を期待してテレビ観戦していた人も多かったのではないのでしょうか。

先日のニュースで、今年の高校選手権でベスト4に入ったチームの中に関東勢は1校も入っていないということが話題になっていました。それでも、決勝戦に5万人を超える人々が、国立競技場で観戦し、勝負の行方を見守ったということでした。それだけ、関心が高かったということだけでなく、高校生の熱戦に元気をもらった人が多かったということではないのでしょうか。

2023年がスタートし、もう一月も半分を過ぎようとしています。いったんは落ち着いたかに見えたコロナウィルス感染症ですが、幾度と拡大し、今や第8波を迎え、2023年もまだまだ油断は許されないようです。そのような中であっての「志」を持った若者たちの活躍は、とても励みになり、元気をもらえるものですね。

本年も、保護者や地域の皆さんにとって、別府中学校の生徒皆さんが、そのような存在になれるよう、職員生徒が一丸となって精一杯頑張っていきたい所存です。本年もどうぞよろしくお祈りします。

門松づくり

12月25日に、おやじの会事業部を中心に50名の皆様と、門松作りを行いました。本年度も、中学生が参加し、PTAと協力して作成しました。

今年度は、玄関前にミニ門松も作成し、生徒主体のもと合計4個のすばらしい門松が完成しました。保護者・生徒の皆さん、ご協力いただきありがとうございました。



精神障害者についての理解・啓発研修会

12月21日に、枕崎市福祉課障害福祉係の担当者、加世田保健所の担当者、ピアサポーターの宇都さんをお招きして、「精神障害者についての理解・啓発研修会」を行いました。精神障害者についての理解と障害の有無に関わらず全ての人が互いに人格と個性を尊重し、支え合う「共生社会」の実現のための講話になります。講話の中では交流活動として、「貼り絵」を作成しました。

今回の講話を通して、支え合って生きる共生社会を実現していくために、障害に関する知識と認識を深め、障害のある人への正しい態度を育成してまいります。



日本PTA九州ブロック研究大会 おきなわ大会

12月17～18日の2日間にわたり、沖縄県で日本PTA九州ブロック研究大会おきなわ大会が開催されました。

大会スローガン「ひろげ・つなげ・未来へのリレー～結の心で～」のもと、PTA一人ひとりが結のところで「何が出来るのか、何を成すべきか」考え、互いに語り合い、輪(和)をひろげ次世代へつなぐ未来へのリレーの場として開催されました。

沖縄県内6会場で、九州各地から集まった約6,000人のPTA関係者が、それぞれの会場で様々な研究テーマで発表が行われました。その中で、別



府中学校PTAは、うるま市を会場とした第3分科会で、鹿児島県代表として提言者に選出され、PTA会長と教頭が発表しました。



第3分科会は、学校教育【協働】

討議題は

「未来につなげるための学校とPTA活動の協働活動」

討議の柱は

- 1 ポスト・コロナの視点で学びと育ちをとめないPTA活動
- 2 子育てに関わる親・大人を誰一人取り残さないPTA活動

上記の2点。

別府中学校PTAとして

「子育てに関わる保護者・地域住民を誰一人取り残さない持続可能なPTA活動～「できる人が、できるときに、できることを」ふるさとを愛する子どもを育てるために～」



と題して発表しました。

別府地域や本校の伝統を生かしながら、PTA活動の活性化や会員の質の向上と和を大切に、地域と連携し、みんなで見守りながら、手を取り合って活動を展開することで、誰一人取り残さないPTA活動を取り組んでいきたいと思っております。そして、今後も子どもたちの将来のために、より良い社会・より良い世界、幸せな未来を築くために、子どもたちが地域の中で育っていることが実感できる「持続可能な社会の創り手」を育成してまいります。また、別府中PTAが永年にわたり、PTA活動を通じて地域社会はもとより、学校教育の進展に尽力された功績が認められ、発表することになりました。会場の参加者から賞賛を受けました。これまでのPTA活動に、心より感謝申し上げます。

学校評価へのご協力ありがとうございました

学校評価の結果は、学校HPに掲載してあります。いただいた評価や貴重なご意見を真摯に受け止め、今後の教育活動に活かしていきたいと考えております。今後とも本校教育へのご理解とご協力をお願いします。

2月の主な行事予定

1(水)	学年末テスト前部活動中止期間(～9日)
2(木)	スクールゾーン委員会
8(水)	学年末テスト(～10日)
11(土)	祝 建国記念の日
14(火)	学校関係者評価委員会
15(水)	おひさま 学校保健委員会 授業参観 学級PTA 家庭教育学級閉講式 SC来校(午後)
17(金)	市民あいさつ運動
21(火)	ノーマディアデー 別府校区青少年育成地域懇談会
23(木)	祝 天皇誕生日
28(火)	生徒朝会(学習部)

